

## 追悼と誓いのことば

本日、「O157 堺市学童集団下痢症 追悼と誓いのつどい」を開催するにあたり、堺市を代表して謹んで追悼と誓いのことばを申し上げます。

尊い4人の命を失い、多くの方々がり患された「O157 堺市学童集団下痢症」の発生から、25年の歳月が流れました。

亡くなられた4人の方の無念と、最愛のご家族・ご親族を失われた方々の深い悲しみを思いますと、哀惜の念に堪えません。

改めまして、亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに、心より哀悼の誠を捧げます。

また、り患されたすべての方々に、謹んでお見舞いを申し上げます。

二度とこのような不幸を繰り返さないために、堺市は、亡くなられた方をはじめ、被害にあわれた多くの方々を決して忘れず、この事件を風化させないことをお誓い申し上げます。

また、「O157 堺市学童集団下痢症」の教訓を踏まえ、「安全・安心な学校給食の提供」をあらためて決意いたします。

そして、市民の皆様の命と暮らしを守り、安心して日々を過ごしていただくとともに、将来にも希望が持てる堺であるように取り組んでまいります。

このことをここにお誓いし、「追悼と誓いのことば」といたします。

令和3年7月12日

堺市長 永藤 英機